



横山地区内

現在、当町における遊休農地は山間部を中心に増加傾向にあります。原因としては、担い手不足や米価の低迷等があります。所有者に農地の認識が足りない事もあるように思います。昨年からは、遊休農地と勧告を受けた農地は固定資産税が一・八倍になる税制改正が施行されました。所有者においては、地目変更をするか農地を保全する手立てが必要になってきます。このように遊休農地を少なくするには、農地情報の「見える化」が必要になってくると思います。



亀井田地区内

具体的には、地域関係者（農用地利改善団体等）での話し合いが基本と なってきます。地域の農業委員や推進委員の情報を得ながら地域の課題を明確化にして農地の利用調整を図ることが必要になってきます。当町においても、農地パトロールを実施してみると、山間部等は原野化しており、農地に復旧出来ない箇所があるので、非農地化を進めて、優良な農地を確保して担い手農家に集積を進め べきであると思われます。

優良農地を確保し

担い手に集積しよう

委員 飛渡

孝

農地利用最適化の取り組みを強化するための政策提案などを決議

会長職務代理 高橋 敏明

(県農業委員会大会にて)



シエルター南陽にて

十一月十六日、山形県農業委員会大会がシエルター南陽で開催されました。県内の農業委員、農地利用最適化推進委員約八百人が参加、加えて県選出の国会議員、県関係などの多数の来賓のご臨席をいただき、進められました。開会行事においては、功労のあった団体・個人が表彰されました。続く大会では、「農地利用の最適化の取り組みを強化するための政策提案」を含む三議案が提出され、参加者の満場一致で決議されました。次に決意表明として、川西町の会長より、「農地利用の最適化に向けた農業委員会活動の強化について」、川西町の農業の概要や取り組みを含めて提案なされ、満場の拍手で確認されました。閉会行事においては、ガンパロウ三唱、次期開催地の村山地区代表の挨拶を行い、大会を終りました。



次世代につなぐため、

土台作りに励む法人に学ぶ

会長職務代理 高橋 敏明



集出荷作業所にて研修 (法人やるなら株式会社で!)

県農業委員会大会の翌日には、米沢市の「(株)田んぼ花の里李山」と白鷹町の「農事組合法人 山形ホワイトイグルス」を訪ね、先進地視察研修を行いました。(株)田んぼ花の里李山では、法人が行う六次産業化による周年生産に向けた取り組みや販売方法などについて、社長より説明があり、その後、予定時間をオーバーしての意見交換を行い、有意義な研修となりました。



約20アールの再生畑にて!

「ホワイトイグルス」では、耕作放棄地となっていた桑畑約20アールをワイン用ブドウ畑として再生しました。二〇〇本の苗木を植え、サントリイよりブドウの栽培技術の指導を受けますが、醸造・販路はサントリイに任せるという方法でした。現在の経営状態に至るまでには紆余曲折があり、苦勞した分だけ、説明には説得力がありました。今回の二件の先進地視察研修は、私たちの今後の農業経営や、農業委員会活動にとって非常に参考になるものとなりました。

あなたも農業者年金に加入しましょう!!

あなたの老後生活への備えは充分ですか?
老後の備えは国民年金+農業者年金が基本です。



- 政策支援加入で保険料の国庫補助が受けられます。
- ライフステージに応じて保険料を変更できます。
- 確定拠出型のため安心な年金制度となっています。
- 保険料の全額が社会保険料控除され節税になります。

経営移譲年金受給者の皆様へ

農業者年金が減額になる場合があります

農地の貸借の相手先の変更や農地の転用など、農地の移動の予定がある場合は、または下記に該当する場合は、届出が必要です。農業委員会にご相談ください。

- 貸していた農地が返還された
- 農業経営を再開した
- 貸借の相手が変わった
- 後継者が転出した
- 後継者が亡くなった

